

川崎区の役立つ福祉情報をお届け

ウェブ

第120号
令和7年1月

●川崎区社会福祉協議会

発行

川崎区社会福祉協議会
川崎区富士見1-6-3読売川崎富士見ビル B-1 棟 6階
電話 044-246-5500 FAX 044-211-8741
Email kawasakiku@csww-kawasaki.or.jp
川崎区社協ホームページ <https://www.kawasakiku-shakyo.jp/>

区社協



[発行人]
島田 潤二
[編集人]
編集委員会

目次

1. 川崎区社協福祉まつり開催報告
2. 令和6年度街頭募金の報告
3. 地区社協のトピックス
・大師第3地区社会福祉協議会
・渡田地区社会福祉協議会
4. 川崎区内老人いこいの家のご案内
5. 子育て支援について
6. ウェーブくんが行く！
身近な地域の障害者施設・団体
7. 子どもの食糧支援について
福祉用具リサイクル
「譲ります・譲ってください」
ほほえみコーナー
8. 川崎区ボランティア情報紙「いっぽ」



紙面に関する
お問合せはこちらまで

令和6年度 川崎区社協福祉まつりを開催しました!

令和6年11月16日(土)川崎市教育文化会館にて、令和6年度「川崎区社協福祉まつり」を開催しました。

今回は緑化フェア期間中につき出展スペースが限られた中での開催となりましたが、例年同様多くの方にご来場いただきました。

来場者と参加団体の交流だけでなく、各団体が自分たちの活動をPRしながら参加団体同士の交流も見受けられ、区内で活動する団体同士が繋がる機会となっていました。

また、川崎区社協で実施している子どもの食糧支援に活用させていただくため、食糧回収ボックスを設置しました。福祉まつり開催前からぜひ協力したいとお話しをいただくこともあり、地域の皆様からの食糧の提供や協力に感謝いたします。

主催者企画として実施したエコバッグのぬり絵や折り紙コーナー、縁日コーナー、ホットとする喫茶では参加された方々の笑顔が見られました。また、今年初めて行ったミッション達成ゲームも多くの方に参加していただき、大盛りでした。

午後からは社会福祉大会を開催し、地域福祉活動に貢献した方へ表彰状(8名)感謝状(2団体)の贈呈を行いました。

福祉まつりの開催を楽しみに参加された皆さま、25の参加団体、6社の協賛企業、約70名の係員・ボランティアの皆さまにご協力いただき、開催することができました。本当にありがとうございました。

(敬称略)



表彰	地域貢献	杉浦 信夫 (中央第1地区社会福祉協議会)
		林 雅男 (渡田地区社会福祉協議会)
		平方 苑美 (大師第1地区社会福祉協議会)
		星野 美智代 (大師第2地区社会福祉協議会)
		長島 郁夫 (大師第3地区社会福祉協議会)
		荒金 智子 (大師第4地区社会福祉協議会)
		結城 勝彦 (田島地区社会福祉協議会)
		又村 誠一 (小田地区社会福祉協議会)
感謝	寄多付額	大本山 川崎大師 平間寺
		セレサ川崎農業協同組合



赤い羽根共同募金 街頭募金を実施しました！

10月1日(火)から5日(土)まで区内駅周辺、商業施設店舗前で街頭募金を実施いたしました。
1日にはJR川崎駅前で駅周辺の活動場所を回りながら街頭募金ボランティアへの激励が行われ、地域の皆様のご協力いただく姿に背筋が伸びる思いで活動スタートとなりました。



令和6年度実績 1,014,076円



激励出発式の様子



中央第1地区社会福祉協議会



中央第2地区社会福祉協議会



小田地区社会福祉協議会

地域の皆様のお力添えのもと、今年度も無事に街頭募金を5日間実施することができました。
ご協力いただいた地域の方から「今年ももう赤い羽根が始まるんだね」というお声がありました。
活動いただいたボランティアの方からは「別の日には知り合いが立っていたから思わず募金したよ」とのお声もありました。

「町の人のやさしい気持ち」を集める活動である共同募金運動は、皆様のご協力によって成り立っています。お互いに声を掛け合い、ご協力いただいた寄付金は地域の福祉活動に役立てられています。

街頭募金は終了しましたが、共同募金運動は3月31日(月)まで実施しておりますので、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。



渡田地区社会福祉協議会



大島地区社会福祉協議会



大師第1地区社会福祉協議会



田島地区社会福祉協議会



大師第4地区社会福祉協議会



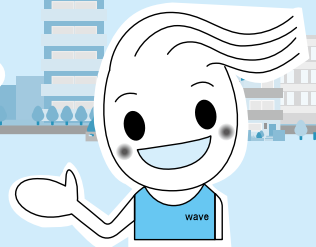
大師第3地区社会福祉協議会



大師第2地区社会福祉協議会



地区社協のトピックス



地区社会福祉協議会とは？

地域の福祉課題の解決に向け、地域住民全員が福祉の担い手となり、住民同士がお互いに支え合うことを目的とした任意団体です。

大師第3地区社会福祉協議会「ほほえみ元気体操」

大師第3地区社会福祉協議会では、コロナ禍で外出の機会や身体を動かす機会が減ってしまったことをきっかけに令和3年に初開催した「ほほえみ元気体操」を継続して行っています。

現在では、毎月(7・8月を除く)第3金曜日の9時30分より地区内3ヶ所の神社の敷地を順番にお借りし、30分程度体操をしています。少しずつ参加者も増え、地域活動として定着してきています。また、毎月皆さんとお会いし、何気ないお話しができ、情報交換の場ともなっています。毎月地域の皆様と顔を合わせ、お話しすると心の健康にもつながります。運動不足を感じている方や何か地域活動に参加したいと思っている方等、興味のある方はお気軽にご参加ください。特製のオレンジ色ののぼりが目印です。

地区内の町内会掲示板に掲載していますので、ご確認ください。皆様のご参加お待ちしております。



渡田地区社会福祉協議会「ほのぼの会」

渡田地区社会福祉協議会では、毎月第2金曜日にミニデイサービス“ほのぼの会”を渡田いこいの家で開催しています。“ほのぼの会”では地域包括支援センター等の方をお招きしての講話や、渡田地区の婦人部の方々による昼食の準備とご提供、ボウリングや輪投げなどのミニゲームを行っています。

地域の方々の交流の場として、毎回参加されている方のとても楽しそうな姿がみられます。

8月には学生のボランティアイベントである“チャレボラ”にもご協力いただき、参加した学生からは「おもしろいからまた参加したい」「年齢の壁をこえて、楽しく話せた」との感想をいただきました。

コロナ禍で活動できない年もありましたが、令和6年3月1日には開催が300回を超えました。

今後も地域の皆さまと一緒に長く続けていけるよう協力していきます。



講話の様子



ミニゲームの後、成績上位者3名にはメダルが贈呈されます。

川崎区内老人いこいの家のご案内

川崎区には9館の老人いこいの家(通称：いこいの家)があり、川崎市内在住の60歳以上の方々にご利用いただいております。「団体」で利用することも可能ですので、新たにご利用を考えている方、ご興味のある方々はお気軽にご見学ください。

※ご利用にあたり注意事項がありますので、各館にてお気軽にお尋ねください。

講座・行事など、各いこいの家の様子をご紹介します。



大師いこいの家「いこい祭り」
電話 277-7979



小田いこいの家「救命救急講座 AED」
電話 344-3387



藤崎いこいの家「手作り小物教室」
電話 222-7773



田島いこいの家「異世代交流 防犯マップ作」
電話 366-2811



大島いこいの家「避難訓練」
電話 233-8867



桜本いこいの家「作品展」
電話 277-5125



京町いこいの家「ボッチャ」
電話 344-0184



渡田いこいの家「はつらつ講座」
電話 366-4075



殿町いこいの家「スマホ教室」
電話 287-9108

教養講座をはじめとして、多種多彩な講座や活動を開催しています

いこいの家では、教養の向上、心身の健康増進などを図るために教養講座を開催しています。毎年、新規参加者の募集もごございますので、各館にお問い合わせください。

【教養講座】

例年2月からの申し込み開始を予定しておりますが、開催の詳細につきましては各館にて申込期間等お問い合わせください。

【主ないこいの家の活動】

介護予防講座、世代間交流事業、団塊の世代向け講座、ボッチャなどのスポーツ等
作品展、救命救急講座、健康の日(毎週1回健康チェック)
囲碁・将棋・麻雀(館によります)、スマホ講座・相談会、マッサージ健康教室



子育て支援について

かわさき区子育てフェスタ2024

10月26日(土)に教育文化会館で開催された「かわさき区子育てフェスタ2024」に参加しました。当日は400人以上の参加があり大盛況でした。

社会福祉協議会では、民生委員児童委員協議会(主任児童委員部会)と一緒に出張子育てサロン、カフェコーナーを行ったほか、折り紙ボランティアさんにも参加していただき、折り紙コーナーも開きました。主任児童委員による読み聞かせやエプロンシアターも行ったほか、ハロウィンに合わせてお菓子のお土産をお持ち帰りいただきました。

短い時間でしたが、ゆっくりとした時間が流れ、とても良い雰囲気でした。

赤い羽根共同募金(イベント募金)やフードドライブも実施し、フードドライブの新たな目印として、今回、カバの入れものを手作りしてみました!



主任児童委員による手遊び



カフェコーナー



折り紙ボランティアさんの作品



主任児童委員によるエプロンシアター



フードドライブ

こどもニコニコ(^o^)グッズ

子育てサークルやボランティアグループなどを対象に、大型絵本やエプロンシアターなどを貸し出しています。大型絵本は言葉の通り大きな絵本で迫力満点!読み聞かせ等で活用いただいていますので、ぜひご利用ください。

申し込みについては、川崎区社会福祉協議会 地域課窓口まで!

貸出しの詳細はこちら▶



大型絵本



エプロンシアター



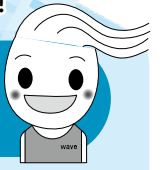
布絵本

第4回
ウロブくんが
行く

身近な地域の障がい者施設・団体

川崎区内の障がい者施設・団体による活動を皆様にお伝えすべく、今回も取材へ行ってまいりました！
第4回目は「特定非営利活動法人 川崎市民石けんプラント 地域活動支援センター サボン草」です！

「特定非営利活動法人 川崎市民石けんプラント 地域活動支援センター サボン草」について



- 施設長：佐々木 ゆみこ
- 時系列
 - 1989年 川崎市民石けんプラント設立
 - 1990年 職親制度を導入
 - 1993年 地域福祉作業所として認可、「サボン草作業所」となる
 - 2007年 地域活動支援センターへと移行
「地域活動支援センター サボン草」へ名称変更
- 開所日 月曜日～金曜日
(土・日・祝日は休み、その他夏休み・冬休みあり)
- 開所時間 午前9時～午後5時
- メンバー 9名

廃食油について

「サボン草」では、かわさきかえるプロジェクトに参加しており、川崎市内にある各区のポイントから廃油を回収しています。
また、川崎区、幸区、中原区、高津区(1校のみ)の学校からも廃油を回収しています。

活動内容

- 石鹸の製造業務
石鹸の袋詰めや箱詰めの作業を行います。
- 廃食油の回収
持ち運びに力が必要です。廃食油を利用し、石鹸が作られます。
- 製品配達業務
完成した石鹸を学校や企業などに運びます。
他にもバザーに参加し石鹸の販売を行います。



石鹸の袋詰め作業の様子

袋に詰めた石鹸の重さを確認し、微調整を行います。作業に対し真剣に取り組んでいる様子でした。



袋を機械で閉じている様子



石鹸を溶かす様子

サボン草について

「サボン草」らしさは、利用される方がその人らしく一生懸命作業ができる場所であり、彼らがいないと石鹸ができない為「利用者よりもメンバーである」というところにあります。

そのために、作業をする方に合わせて仕事がやりやすいような工夫をしています。

仕事だけではなく、レクリエーションの時間を設けたり、年に1度宿泊旅行へ出かけるのが楽しみとのお話がありました。宿泊旅行については、利用者の参加メンバー主体で話し合い、行く場所を決めているとのことで「利用者主体」であることを改めて感じる機会でした。

石鹸を作るにあたって、一人ひとりが欠かせない存在で、これからも一緒に作業していきたいと佐々木施設長がおっしゃっていました。



廃食油を利用したトラックで石鹸の配送を行っています。



サボン草のメンバーで育てている植物です。今は白菜を育てています。

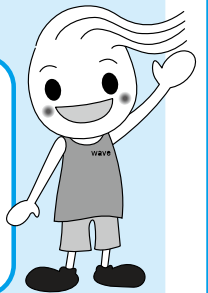
～サボン草での1日の流れ～

- 9：30～ 朝礼、ラジオ体操、午前の作業
(作業の間に5分休憩が2回あります)
- 12：00～ 昼食・昼休み
- 13：00～ 午後の作業
(作業の間に5分休憩が1回あります)
- 14：00～ お茶の時間

※作業内容で多少変わります。

取材後記

地域活動支援センター サボン草では、利用者の意見を尊重していることがよくわかる取材でした。利用者主体で物事を決めることができる環境や関係ができていことも「サボン草」の良いところの1つであると思いました。
私自身も人と関わる際に話しやすい環境や関係づくりができるようになっていく必要があると感じました。



取材先 地域活動支援センター サボン草
所在地 川崎区塩浜 2-21-3 TEL：044-276-0739 FAX：044-288-5766
HP <https://kinarikko.org>

子どもの食糧支援 食糧でつなぐか輪さき区



お問い合わせ
川崎市川崎区社会福祉協議会
TEL:044-246-5500



おにぎりキャラバン実施しました

「おにぎりキャラバン」は子ども自身がごはんの炊き方やおにぎりの握り方等を学ぶことを通じ、生活力を身につけることで、子どもたちの生活意欲や学習意欲を促すこと、また食を通じた地域交流の場を目的に行っています。

11月9日(土)は大師地区子ども育成支援団体協議会と連携し、おにぎりキャラバンを実施しました。会場は藤崎こども文化センターで行い、多くの児童が参加して、地域の方と一緒にお米を洗う、炊く、にぎる、おいしく食べるところまで行いました。

沢山のひとと食べるおにぎりはとても美味しかったようで、自然と笑顔があふれ、「おいしい」の言葉が聞こえました。

一緒に活動する大人も子どもたちの様子を見守りながら、子どもたちにお米の炊き方を伝えたり、おにぎりを一緒に握るところではアドバイスを送っていました。



イベントでのフードドライブ

食を通じた子どもたちと地域の方々がつながる場の実施や、事業に関心を持ってもらい参画してもらうためのフードドライブ(食糧品の回収)等を行っています。

10月26日に開催されたかわさき区子育てフェスタ2024や緑化フェアなどのイベントにて食糧回収ボックスを設置し、フードドライブの取組みを行いました。

川崎区社協福祉まつりでも回収場所の設置しました。

今後も、社会福祉協議会が参加するイベント等の場で行う予定です。実施予定は随時川崎区社会福祉協議会ホームページにも掲載します。

皆さまからの温かいご寄付をよろしくお願い致します。



これは必要な?
など分からないことがあれば、お気軽にお問合せください。

引き続き
食糧のご支援を
お願いいたします。



- 注意点
- ・未開封のもので、消費期限が90日以上残っているものをお願いします。
- ・冷蔵・冷凍保存が難しいため、生鮮食品はお控えください。

食糧のご寄付をいただける方・団体については、下記までご連絡ください。

川崎区社会福祉協議会 044-246-5500 / kawasakiku@csww-kawasaki.or.jp

お知らせ

(福祉用具リサイクル事業)

譲ります・譲ってください



シャワーチェア(A-129)

川崎区内にお住まいの方々を対象に、車いす、シルバーカー(手押し車)、介護用ベッド、歩行器等の福祉用具を譲りたい方と譲って欲しい方との間で、無料でご紹介をしています。現在、譲りたい方からシャワーチェア1台、ポータブルトイレ1台の登録がございます。



ポータブルトイレ(A-130)

本会ホームページに掲載する福祉用具を募集しています。福祉用具を譲りたい、譲ってほしい方は川崎区社会福祉協議会までご連絡下さい。

※リサイクルできるものは安全かつ衛生上問題なく、修理を必要としないものに限りです。

※寄付物はお預かりしておりません。

ほほえみ コーナー

ご寄付をいただきました。
誠にありがとうございます。

- ・東急リゾート&ステイ 石勝エクステリア共同事業体 川崎国際生田緑地ゴルフ場
- ・パークホームズ川崎大師 表参道管理組合
- ・鈴木 紀久夫 様



誰もが皆、誰かの力になれる。「はじめよう！ボランティア！」

いっぽ



ウェブと合併
第2号

川崎区ボランティアセンター情報紙

川崎市川崎区社会福祉協議会
ボランティアセンター

社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを地域のみならずと共々考え協力しあい、推進していく民間の団体です。
ボランティアセンターでは、ボランティアをしたい人と、してほしい人をつなぐはたらきをもち、幅広い理解を進めるためイベントや講座を開催するなど、地域でのボランティア活動の推進に努めています。

TEL : 044-246-5500

～「いっぽ」ってなあに？～

川崎区ボランティアセンターの紹介や募集したボランティアについて掲載しているボランティア情報紙です。
平成14年2月1日に発行し、「川崎区内のボランティア活動についてもっと知って頂きたい！」との思いから、この度ウェブと合併しました。

【報告】ボランティア基礎講座を開催しました

川崎区ボランティアセンターでは、年1回区内の老人いこいの家を会場に「ボランティア基礎講座」を開催しています。

令和6年度は10月29日に田島老人いこいの家を会場として、社会学博士の牧岡先生によるボランティア講義をしていただきました。また、たじま家庭支援センターの江良様、ふれあいの家ひまわりの柴田様に日々のボランティアの受け入れについて活動事例紹介をしていただきました。当日は21名の方に参加いただき、皆様熱心に耳を傾けていました。

参加いただいた皆様、ありがとうございました。



災害ボランティア講座を開催します!!

令和6年度も様々な地域で災害の被害が発生しました。そこで、災害への意識を高めることを目的に災害ボランティア講座を2月に福祉パルかわさきで開催します。

講座内容は「川崎版避難所運営ゲーム H (hinanzyo 避難所)、U (unei 運営)、G (game ゲーム)」による実践的な講座を計画しています。

申込方法などの詳細についてはHPに掲載させていただきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

ボランティア募集中!

社会福祉法人青丘社 桜本保育園

- 住所** 〒210-0833 川崎区桜本1-9-6
- TEL** 044-288-2545
- 日程** 随時
- 場所** 桜本保育園
- 対象** 大学生・社会人
- 内容** こどもたちと遊んだり、保育のお手伝いをしたりしていただきます。

社会福祉法人育桜福祉会 ゆずりは園

- 住所** 〒210-0803 川崎区川中島2-15-15
- TEL** 044-287-2833
- 日程** 月曜日～金曜日 10時～15時の2時間程
- 場所** ゆずりは園 **対象** 大学生以上
- 内容** 利用者の方々と一緒に散歩や、レクリエーションのお手伝いをさせていただきます。
- 備考** 上履きの持参をお願いします。

ボランティア情報募集中!

TEL:044-246-5500

Mail : kawasakiku@csk-kawasaki.or.jp

広報紙に掲載していただけるボランティア情報を随時募集中です。

次回、5月号に掲載可能なボランティア情報がございましたら地域課までご連絡ください。

